

平成 30 年度 関東支部運営委員会（第 4 回） 議事録

日時：平成 31 年 2 月 12 日（火） 10:00～12:00 会場：地盤工学会会館								
支部長	安田 進	○	副支部長	若林 伸幸	×	副支部長	坂上 敏彦	○
副支部長	北詰 昌樹	×	副支部長 発表会Gリーダー	長尾 俊昌	○	監 事	北本 幸義	×
監 事	高橋 章浩	×	幹 事 長	峯岸 邦夫	○	副幹事長	石川 敬祐	○
副幹事長	福原 誠	○	山梨県G リーダー幹事	後藤 聡	×	茨城県G リーダー幹事	松島 亘志	×
栃木県G リーダー幹事	西村 友良	×	群馬県G リーダー幹事	若井 明彦	×	神奈川県G リーダー幹事	早野 公敏	×
千葉県G リーダー幹事	若月 洋朗	×	埼玉県G リーダー幹事	川本 建	×	研究委員会G リーダー幹事	渡邊 康司	×
会員SG リーダー幹事	田中 剛	×	会 員 G リーダー幹事	三上 武子	×	副支部長代理	飯野 正樹	×
全国大会	内村 太郎	○	オブザーバー	樋口 俊一	×	事務局	青木 美智子	○
栃木県G 代 理	清木 隆文	○	埼玉県G 代 理	斎藤 健志	○			

○：出席，×：欠席

1. 前回議事録の確認

- ✓ 平成 30 年度第 3 回運営委員会議事録（12/21）
→内容を~~確認~~し、承認された。

2. 最近のスケジュール

- ✓ 平成 30 年度第 2 回評議員会：2019 年 2 月 19 日（火）16:00~
特別講演会：「南海トラフ巨大地震発生時の堆積盆地上に立地する都市部の地盤災害を考える」
講師 中井健太郎氏（名古屋大学）
- ✓ 平成 31 年度支部総会：2019 年 4 月 26 日（金）
特別講演会：「衛星搭載干渉 SAR 手法を用いた地殻変動の 3 次元計測」
講師 島田政信様氏（東京電機大学）

*特別会員表彰 60 社

→支部総会の日程について 15:00~16:00 を表彰，16:00 より議題の審議を開始する。

- ✓ 第 54 回地盤工学会研究発表会：2019 年 7 月 16 日（火）-18 日（木）の 3 日間
会場：ソニックシティ（〒330-8669 埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-7-5）
- ✓ 第 16 回地盤工学会関東支部発表会 GeoKanto2019：2019 年 10 月 31 日（木）*日程変更
→変更日程が承認された。

3. 本部・他支部に関する連絡・報告・検討依頼事項

- (1) 平成 30 年度名誉会員推挙候補者の推薦依頼（提出済）
→内容を報告した。
- (2) 副会長選挙の貴支部選出代議員の棄権にかかる注意喚起のお願い

- 対応済であるが支部総会において支部長より再度注意喚起を行う。
- (3) 平成 31 年度支部「事業計画案（まえぶん、本文）・正味財産増減予算案」ご提出についてのお願い（平成 31 年度支部「正味財産増減予算案」作成に当たってのお願い）
- 内閣府の指導により次年度以降は管理費を「公益目的事業会計」に計上している。
- (4) 評議員名称の変更に伴う支部規程の一部改正について
- 評議員について内閣府の指導を受けて本部理事会において各支部で統一して「商議員」に変更すること、人数を「若干名（常識的には 10 人以下）」から実数とすることが決定し、それに伴い支部規程を改正する予定である。
- 現在の評議員に含まれる学会員以外の方の決議参加についても本部から改善の指導があり、議決権を持たない「参与」とする提案がなされているが次年度にその役割の明記など支部規程の改正を協議する。
- 支部会計の年度末決算について評議員の早急な承認を得るように本部からの指導があり、今後の決議方法の効率化を考慮して今回の改正において支部規程の決議方法に「電子投票システム」の導入を追記する。
- (5) 平成 30 年度永年にわたる正会員への感謝状贈呈について
- 対象者リスト及び内容を報告した。
- (6) 平成 30 年度特別会員表彰について
- 対象者リスト及び内容を報告した。

4. 支部からの周知・連絡・検討事項

- (1) 平成 31 年度予算案
- 大宮開催の全国大会の収益を含めて黒字決算の予定である。会計の仕組みについて一覧表ではわかりづらいため、説明資料を作成する予定とする。
- (2) 平成 31 年度名簿案
- 名簿案を報告した。（栃木県Gで一部修正有）
- (3) H30 関東支部賞技術賞
- ・「粘性土地盤上の河川堤防と近傍家屋の地震時変状対応技術」
国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所
(株)建設技術研究所
茨城大学工学部都市システム工学科・地球変動適応科学研究機関（ICAS）
- 内容を報告した。支部総会で表彰を行う。
- (4) 1/25 顧問会開催
- 顧問会において出席者より以下の意見を頂いた。
- ・官庁への講師派遣リストのための会員データベース更新について目的などを認知していない方もいるのではないかと
→案内を再送し、更新数の増加をはかる
 - ・大宮開催の全国大会の技術展示について一般の方がより多く来訪するような内容として方がよい。また、出典企業への御礼について過去には全ブースへの御礼名刺の配布なども行っており、今回も検討するのがよい。
 - ・学生会員に卒業後も学会員を継続してもらうための方策を考える必要がある。

- ・歴史遺産の研究委員会などでツアー会社を関連させて見学会を開催すれば多くの参加者が見込めるのでは？
 - ・海外技術者の講演会が少ないので開催を検討した方がよい。
- (5) 全国大会・70周年事業企画に関して
- 全国大会について現時点での進捗状況の報告があった。
- ・技術展示において現時点でブースの応募状況は20/55ブースであり、出展依頼をかける予定である。
 - ・鐘塚公園での市民向けの技術展示について舗装保護、警備体制など実施条件及びその対応について協議中である。（本会議後に打合せを実施）
 - ・今年度よりクレジットカード決済を採用する。
→申込み時期と開催時期で年度が異なり、会計処理に手間が生じるケースもあり、今回試行した結果を踏まえて年度替わり後の請求時期への変更などを本部とも協議する。
- (6) 平成30年度予算執行状況（平成31年1月末現在）
- 現在の状況及び年度末の予定について報告した

5. メール審議決定事項

なし

6. 開催結果、進捗状況の報告（前回運営委員会以降、開催分を記載）

- (1) 12/4 群馬県グループ「前橋泥流堆積物がわかる～露頭の見学と講演～」参加者：100名【開催済】
 - (2) 12/7 共催：「茨城県の地質・勉強会」定員に達しないため中止
 - (3) 12/8 埼玉県グループ野外巡検「行田市周辺における古代から近代までの土工事を巡る」参加者：22名【開催済】
 - (4) 12/13 栃木県グループ「勉強会および現場見学会～ICTの地盤工学への適用前線～」参加者：21名【開催済】
 - (5) 12/18 後援：補強土構造物の維持管理に関する講習会【開催済】
- (1)~(5)について内容を報告した。

7. グループ別の実施計画・進捗状況・その他報告事項

- (1) 会員サービス G
→次年度計画予定の「シニア講演会」についてこれまでの「アフター5」に代わるものであるかリーダー幹事が欠席のため、後日確認する。
- (2) 茨城県 G
- (3) 栃木県 G
→今年度の実績及び次年度の計画、体制についての報告があった。
- (4) 群馬県 G
- (5) 山梨県 G
- (6) 千葉県 G

- (7) 埼玉県 G
 - 今年度の実績及び次年度の計画，体制についての報告があった。
- (8) 神奈川県 G
 - 次年度の名簿案のうち，杉山先生は幹事長に就任予定であり，代わりに防衛大の篠田先生が評議員となる予定である。
- (9) 研究委員会 G
 - 次年度の新設研究委員会を公告案のとおり募集予定である。
- (10) 支部発表会実行委員会
 - 今年度の実績及び次年度の概要及び公告案についての報告があった。
- (11) 企画総務 G
 - 次年度開催の若手意見交換セミナー，南山東部現場見学会の日程が決定し，今後も準備を進めていく。

8. その他

- (1) 退会：株式会社ジオ（4級） 退会理由：諸事情により
株式会社泉創建エンジニアリング（4級） 退会理由：会社の業務内容が変化し，地盤関係の情報の必要性が低くなったため
- (2) 新入会：なし
- (3) 次回打合せ：平成 31 年 6 月 日（平成 30 年 6 月 30 日に実施）
 - 新幹事長，新副幹事長の予定を確認してから決定する。